

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【公開番号】特開2017-105335(P2017-105335A)
 【公開日】平成29年6月15日(2017.6.15)
 【年通号数】公開・登録公報2017-022
 【出願番号】特願2015-241040(P2015-241040)
 【国際特許分類】

B 6 0 N **2/56** **(2006.01)**

A 4 7 C **7/74** **(2006.01)**

B 6 0 H **1/00** **(2006.01)**

【F I】

B 6 0 N 2/56

A 4 7 C 7/74 C

B 6 0 H 1/00 1 0 2 V

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月6日(2018.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートクッションとシートバックと、ヘッドレストとを備えた車両用シートであって、前記シートバックは、

パッドと、

前記パッドの表面を覆うシートカバーと、

送風器と、

前記送風器を装着すると共に前記パッドの裏面を支えて前記送風器から送り出された空気の通り道である流路が形成されている樹脂で形成されたバックパネルと、

前記パッドと前記バックパネルを支持するフレームと

を備えていることを特徴とする車両用シート。

【請求項 2】

請求項 1 記載の車両用シートであって、前記流路は前記バックパネルの内部又は前記バックパネルと前記パッドとの間に形成されていることを特徴とする車両用シート。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の車両用シートであって、前記パッドには前記バックパネルに形成された前記流路と重なる位置に通気孔が形成されていることを特徴とする車両用シート。

【請求項 4】

請求項 3 記載の車両用シートであって、前記流路は前記バックパネルに袋状に形成されており、前記バックパネルの前記袋状に形成された前記流路の前記パッドに形成された通気孔に対向する位置に排気口が形成されていることを特徴とする車両用シート。

【請求項 5】

請求項 4 記載の車両用シートであって、前記バックパネルに形成された排気口の前記パッドに接する側の周囲にはボスが形成されており、前記ボスが前記パッドの通気孔に嵌め込まれていることを特徴とする車両用シート。

【請求項 6】

請求項 3 記載の車両用シートであって、前記流路は前記バックパネルを凹凸状に成形して形成された部分と前記パッドとの間で形成されていることを特徴とする車両用シート。

【請求項 7】

請求項 6 記載の車両用シートであって、前記バックパネルの前記パッドとの間で前記流路を形成している部分の前記パッドに接する側で前記流路の周囲に前記パッドの側に突き出した突起が形成されていることを特徴とする車両用シート。

【請求項 8】

請求項 6 記載の車両用シートであって、前記バックパネルの周辺部が前記バックパネルの前記周辺部の以外の部分と比べて前記パッドの側に突き出していることを特徴とする車両用シート。

【請求項 9】

請求項 6 記載の車両用シートであって、前記バックパネルの周辺部が蛇腹構造になっていることを特徴とする車両用シート。